

リニア、防災、豚コレラ、エアコンなどで政府交渉

党岐阜県委員会 本村、井上、武田議員、島津前議員

党岐阜県委員会は25日、リニア中央新幹線問題や防災対策、豚コレラ、体育館へのエアコン設置など、来年度政府予算に関わる83項目について、政府に要望しました。中川裕子県議など地方議員ら10名が参加し、本村伸子衆院議員、井上哲士、武田良介両参院議員、島津幸広衆院予定候補が同席しました。

リニア工事業の事業再評価を

国交省では、大雨の際に川の流れを阻む木曾川の中の樹木伐採を要望。同省は「一ヶ所は8月から着手している。その他も調査し、確認の上対処する」と答えました。

リニア中央新幹線について、公共事業のように事業再評価するよう求めたのに対し、同省は、「地元が納得ができるようにする」としつつ、「事業評価法の対象外」と回答しました。また、中津川市の山口トンネルの非常口工事で



陥没事故が起きた問題について、国が責任をもって対応するよう求めたのに対し、同省はJR東海と岐阜県任せの回答を繰り返しました。

厚生労働省では、近年の猛暑の中で、生活保護の夏季加算の創設を求めたのに対して、「次期改定におけるテーマとして、提案したいと考えている」と答えました。

豚コレラワクチン接種に支援を

農水省では、豚コレラ対策のワクチン接種への物的・人的支援を求め、同省は、「県と相談しすすめられているが、不足があれば要望してほしい」と回答しました。ワクチン費用を全額国が負担する要望については、「むずかしいが、相談はしたい」と話しました。

緊急防災減災事業債の延長を

文科省では、学校体育館へのエアコン設置の要望について、「特

別教室への設置を優先している。学校体育館は、緊急防災減災事業債ですすめてほしい」と回答がありました。総務省には、その緊急防災減災事業債を2020年度以降も延長するよう要望。同省は、「要望が多いので、適切に判断したい」と回答しました。

内閣府には、避難所の環境整備について、人間らしく過ごせる最低限の基準を守るとともに、地域で差が出ないよう国の支援を要望しました。

他の主な要望

- ▼厚生労働省 ①介護保険の改悪をしないこと②国民健康保険に国費1兆円を投入すること③医療費無料に対する減額調整の廃止④子どもの医療費無料制度の創設⑤公立病院の統廃合の圧力をやめること⑥院内保育所への支援強化⑦補聴器への助成
- ▼文部科学省 ①学校給食の無償化②高校・大学の学費無償化、給付型奨学金の拡充
- ▼防衛省 ①岐阜基地周辺の市街地上空での飛行中止②NHK受信料減免の復活
- ▼総務省 防災行政無線の戸別受信機への補助拡大
- ▼経済産業省 原子力発電所の再稼働中止
- ▼外務省 核兵器禁止条約の批准
- ▼法務省 選択的夫婦別性の導入

政府交渉 静岡県委員会も
11月に予定しています

